



砂漠のシモン

(ルイス・ブニュエル監督, 1965年, 45分)

案内人: 多賀茂先生(フランス思想)

テーマ:

カトリシズムと性と日常の中の狂氣
あるいは超現実。

ブニュエル映画を見た後に残る浮遊感を
どう楽しむか。

案内人が20年以上前にパリで見た後、
是非もう一度見たかった作品です。

あらすじ:

砂漠の中に立てた柱の上で瞑想する
シモン。

彼が起こす奇跡を見ようと聖職者や
民衆がその周りに集まる。

一方、悪魔はいろいろな手を使って
彼を誘惑しようとするのだが…。

スペインの巨匠ブニュエルの
メキシコ時代最後を飾る未完の
異色作。



第26回 環の映画会

開催日: 2011年7月7日(木)

開始時間: 18時30分(受付: 18時15分)